

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月23日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マクアケ
 コード番号 4479 URL <http://www.makuake.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 中山 亮太郎
 問合せ先責任者（役職名） IR部 部長（氏名） 金 廷賢 TEL 03-6328-4038
 四半期報告書提出予定日 2024年4月24日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第2四半期の業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年9月期第2四半期 | 1,860 | 4.0 | △98 | — | △96 | — | △76 | — |
| 2023年9月期第2四半期 | 1,789 | △20.2 | △378 | — | △374 | — | △379 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期第2四半期 | △6.07 | — |
| 2023年9月期第2四半期 | △30.20 | — |

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年9月期第2四半期 | 6,620 | 5,039 | 75.3 |
| 2023年9月期 | 7,955 | 5,105 | 63.5 |

（参考）自己資本 2024年9月期第2四半期 4,988百万円 2023年9月期 5,051百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2024年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年9月期（予想） | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,925 | 3.0 | 16 | — | 21 | — | 5 | — | 0.40 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 2024年9月期2Q | 12,704,700株 | 2023年9月期 | 12,636,700株 |
|------------|-------------|----------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|------------|------|----------|------|
| 2024年9月期2Q | 180株 | 2023年9月期 | 130株 |
|------------|------|----------|------|

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2024年9月期2Q | 12,679,594株 | 2023年9月期2Q | 12,568,570株 |
|------------|-------------|------------|-------------|

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) キャッシュ・フローに関する説明 | 3 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| (第2四半期累計期間) | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社は、「生まれるべきものが生まれ、広がるべきものが広がり、残るべきものが残る世界の実現」というビジョンのもと、「世界をつなぎ、アタラシイを創る」をミッションに掲げ、世にない新しいものを提供するプロジェクト実行者（事業者）と新しいものや体験を作り手の思いや背景を知った上で応援の気持ちを込めて購入するプロジェクトサポーター（消費者）をつなぐ応援購入サービスMakuakeを運営しております。

また、付随サービスとして企業等が有する研究開発技術を活かした新事業の創出をサポートするMakuake Incubation StudioやMakuakeにおける応援購入金額の拡大をサポートする広告配信代行、プロジェクト終了後ECサイトにて継続販売するMakuake STORE、海外からの応援購入を受け付けるECサイトMakuake Global、全国各地の様々な業態のパートナー企業と連携しMakuake発の商品をリアル店舗で展示・販売するMakuake SHOP等を提供しております。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の第5類移行後、各種政策の効果もあり、雇用・所得環境が改善する中、個人消費が緩やかに持ち直していましたが、消費動向指数において一部足踏みがみられております。また、2024年1月の能登半島地震が経済に与える影響に十分留意する必要があることに加え、世界的な金融引き締めや国際情勢等による原材料価格の上昇、供給面での制約等に起因する物価上昇等が続いており、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社を取り巻く市場環境としては、新型コロナウイルス感染症に関する各種制限が解除されてから始まったオフラインを中心とするリ・オープニング（経済再開）が体験への消費、中でも旅行、イベント参加、飲食等に強くみられ、この流れは当事業年度においても継続することが予想されます。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間はプロジェクト掲載開始数の拡大よりも1プロジェクト当たりの単価の向上に注力すると同時にリピート実行者やリピートサポーター向けを中心とした各種施策を展開してまいりました。実行者向けには、リピート実行者による良質なプロジェクトの創出を促すため、継続的に接点を持ちサポートするとともに、目標の応援購入金額が大きいプロジェクトを中心に各種付随サービスを活用した単価向上のサポートを強化しました。また、全てのプロジェクトにおいて応援購入金額を伸ばしていく上で大きな影響を与える初日の応援購入金額の最大化に注力しました。

他方、サポーター向けには、当社が定める基準に基づき認定した推奨実行者に付与する独自のマークやサポーターによる実行者評価をプロジェクトページに表示することでサポーターがより安心して応援購入を楽しめる環境を強化したことに加え、いち早く応援購入したいプロジェクトの開始通知を受け取れる機能を始め、Makuakeサイトのトップページをリニューアルする等、応援購入体験をより豊かにする各種機能を展開しております。さらに、サポーターのニーズに合わせた様々なクーポンの配布を中心とした各種CRM施策を進めることでリピート応援購入を促しました。

これらの施策により応援購入総額は前年同四半期比2.3%増加の8,549,560千円となりました。

また、広告宣伝費を中心とした各種販管費について社内ROI基準に基づくコントロールを徹底し、不要なコストを積極的に精査すると同時に、費用対効果の向上を図ってきました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,860,065千円（前年同四半期比4.0%増）、営業損失は98,851千円（前年同四半期は営業損失378,399千円）、経常損失は96,569千円（前年同四半期は経常損失374,151千円）、四半期純損失は76,935千円（前年同四半期は四半期純損失379,577千円）となりました。

なお、当社は応援購入サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は6,620,438千円となり、前事業年度末と比べ1,334,772千円の減少となりました。

流動資産は1,514,285千円減少し、5,547,001千円となりました。主たる要因は、プロジェクト預り用預金が1,192,637千円減少したことによるものであります。

固定資産は181,438千円増加し、1,073,436千円となりました。主たる要因は、無形固定資産が160,902千円増加

したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債は1,580,684千円となり、前事業年度末に比べ1,268,710千円の減少となりました。

流動負債は1,262,333千円減少し、1,528,500千円となりました。主たる要因は、預り金が1,216,666千円減少したことによるものであります。

固定負債は6,377千円減少し、52,183千円となりました。主たる要因は、勤続インセンティブ引当金が6,180千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は5,039,754千円となり、前事業年度末に比べ66,061千円の減少となりました。主たる要因は、四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が76,935千円減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、前事業年度末に比べ1,436,436千円減少の4,978,032千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は1,228,611千円(前年同期は495,843千円の減少)となりました。これは主に、預り金の減少額1,216,666千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は221,798千円(前年同期は295,341千円の減少)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出220,418千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は13,974千円(前年同期は増減なし)となりました。これは主に、株式の発行による収入14,008千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきまして、2023年9月期決算発表時から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年9月30日) | 当第2四半期会計期間 (2024年3月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,148,698 | 3,904,899 |
| プロジェクト預り用預金 | 2,265,771 | 1,073,133 |
| 売掛金 | 483,759 | 439,068 |
| その他 | 170,340 | 137,182 |
| 貸倒引当金 | △7,282 | △7,282 |
| 流動資産合計 | 7,061,287 | 5,547,001 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 4,664 | 4,798 |
| 無形固定資産 | 541,620 | 702,522 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 353,250 | 373,653 |
| 貸倒引当金 | △7,537 | △7,537 |
| 投資その他の資産合計 | 345,713 | 366,116 |
| 固定資産合計 | 891,998 | 1,073,436 |
| 繰延資産 | 1,924 | - |
| 資産合計 | 7,955,211 | 6,620,438 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払法人税等 | 28,866 | 26,470 |
| 預り金 | 2,301,067 | 1,084,401 |
| その他 | 460,900 | 417,628 |
| 流動負債合計 | 2,790,834 | 1,528,500 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 2,435 | 3,230 |
| 勤続インセンティブ引当金 | 55,132 | 48,952 |
| その他 | 992 | - |
| 固定負債合計 | 58,560 | 52,183 |
| 負債合計 | 2,849,394 | 1,580,684 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,127,283 | 3,134,287 |
| 資本剰余金 | 3,127,283 | 3,134,287 |
| 利益剰余金 | △1,202,840 | △1,279,776 |
| 自己株式 | △625 | △659 |
| 株主資本合計 | 5,051,101 | 4,988,139 |
| 新株予約権 | 54,715 | 51,615 |
| 純資産合計 | 5,105,816 | 5,039,754 |
| 負債純資産合計 | 7,955,211 | 6,620,438 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 1,789,246 | 1,860,065 |
| 売上原価 | 326,193 | 434,798 |
| 売上総利益 | 1,463,052 | 1,425,266 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,841,452 | 1,524,117 |
| 営業損失(△) | △378,399 | △98,851 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 4 |
| 受取配当金 | 24 | - |
| 講演料等収入 | 5,215 | 3,440 |
| 助成金収入 | 3,326 | 340 |
| その他 | 367 | 709 |
| 営業外収益合計 | 8,936 | 4,493 |
| 営業外費用 | | |
| 株式交付費償却 | 4,021 | 1,924 |
| その他 | 666 | 287 |
| 営業外費用合計 | 4,687 | 2,212 |
| 経常損失(△) | △374,151 | △96,569 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | - | 3,100 |
| 特別利益合計 | - | 3,100 |
| 税引前四半期純損失(△) | △374,151 | △93,469 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,426 | 5,524 |
| 法人税等調整額 | - | △22,058 |
| 法人税等合計 | 5,426 | △16,534 |
| 四半期純損失(△) | △379,577 | △76,935 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純損失 (△) | △374,151 | △93,469 |
| 減価償却費 | 2,712 | 49,502 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 844 | 795 |
| 勤続インセンティブ引当金の増減額 (△は減少) | △2,893 | △6,180 |
| 受取利息及び受取配当金 | △26 | △4 |
| 株式交付費償却 | 4,021 | 1,924 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △79,318 | 44,690 |
| 新株予約権戻入益 | - | △3,100 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 5,773 | △4,211 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △30,583 | △76,850 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 2,740 | 7,146 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △108,062 | △1,216,666 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 (△は減少) | 1,697 | 46,137 |
| その他 | 32,237 | 32,455 |
| 小計 | △545,008 | △1,217,828 |
| 利息及び配当金の受取額 | 27 | 4 |
| 法人税等の支払額 | △2,588 | △10,787 |
| 法人税等の還付額 | 51,725 | 0 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △495,843 | △1,228,611 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,294 | △1,962 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △291,177 | △220,418 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 1,130 | 581 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △295,341 | △221,798 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 株式の発行による収入 | - | 14,008 |
| 自己株式の取得による支出 | - | △33 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | - | 13,974 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △791,185 | △1,436,436 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,321,798 | 6,414,469 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,530,613 | 4,978,032 |

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

当第2四半期会計期間において、応援購入サービスMakuakeでプロジェクト実行者への送金時期を短縮いたしました。従来、「プロジェクト終了月の翌々月3営業日」としておりましたが、「プロジェクト終了月の翌月25日」へ変更しております。これにより、プロジェクト実行者のキャッシュフロー改善を支援し、応援購入された商品やサービス提供の円滑化の後押しすることで、応援購入体験の向上が期待できます。

この結果、貸借対照表の「プロジェクト預り用預金」及び「預り金」、キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「現金及び現金同等物の四半期末残高」が724,819千円減少しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、応援購入サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。